

平成29年1月13日

各 位

上場会社名 株式会社ダイヤモンドダイニング
 代表者 代表取締役社長 松村 厚久
 (コード番号: 3073 東証第一部)
 問合せ先 取締役 管理本部長 樋口 康弘
 電話番号 03-6858-6080 (代表)

平成29年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成28年10月14日に公表いたしました平成29年2月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成29年2月期通期連結業績予想数値の修正 (平成28年3月1日～平成29年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	30,632	1,251	1,117	302	40.31
今回修正予想 (B)	30,632	1,487	1,346	550	73.75
増減額 (B - A)	—	235	229	247	
増減率 (%)	—	18.8%	20.5%	82.0%	
(ご参考) 前期通期実績 (平成28年2月期)	29,820	952	889	△ 262	△ 36.62

2. 平成29年2月期通期連結業績予想の修正の理由

本日公表の平成29年2月期第3四半期累計連結業績結果を踏まえ、平成29年2月期通期連結業績予想の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、現時点で前回発表予想を上回る見込み（営業利益は過去最高を予想）となりましたため、予想数値を上方修正いたします。

平成29年2月期通期連結業績予想の売上高につきましては、新規出店数は計画を下回っているものの当第3四半期連結累計期間において、既存店売上高が前年同期実績及び計画を上回って推移しているため、売上高は前回発表を据え置きいたします。一方、営業利益及び経常利益につきましては、主に新規出店を含む設備投資の精査に加え水道光熱費及び修繕費などの抑制に努めたことにより、前回発表を上回る見込みであります。また、親会社株主に帰属する当期純利益におきましても経常利益の増加に加え固定資産の減損見込額他の減少により、前回発表を上回る見込みであります。なお、平成29年2月期期末配当予想につきましては、本公表時点での修正はございません。

引き続き、当社グループは、お客様に『熱狂』的に喜んでいただくお店作りに注力する一方、当社グループ独自のポイント制度「DDマイル」等を活用したマーケティング強化による一層の集客力向上にも積極的に取り組み、更なる連結業績の向上に努めてまいります。

当第4四半期の業績動向及び平成28年9月1日付で持分法適用関連会社化した株式会社ゼットン（証券コード 3057）の状況等踏まえ、平成29年2月期通期連結業績予想の修正が今後必要となった場合には再度速やかに開示いたします。

※ 上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因により本資料記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上